

だての郷通信



# ひびき 令和6年2月号

発行 / 社会福祉法人あぶくま福祉会 生活介護事業所 **だての郷**

〒960-0657 伊達市保原町字中瀬町 100 TEL024-576-7799 FAX024-576-7815

## 2月の主な行事

2月2日(金) 節分のつどい	15日(木) 報奨金支給
3日(土) 土曜利用日	16日(金) ジュース購入日
5日(月)～8日(木) ミニドライブ週間	21日(水) お楽しみ会

# 令和6年の新春祝う

だての郷 新年を祝う会開催



魚釣りゲームで盛り上がる利用者さんたち



開会のあいさつに耳を傾ける聞く皆さん

新年1月12日(金)、だての郷の新年を祝う会を保原中央交流館3階大会議室で行いました。新型コロナ感染症が流行して4年間は感染症予防のため、利用者、職員のみでだての郷食堂で行っていましたが、新型コロナも5類に移行したことで、今年は久しぶりに保護者の皆さんも参加していただき、盛大に開催することができました。

利用者の浅野恵美さんの元気な開会の言葉から会が始まり、熊坂施設長から主催者あいさつ、吉田理事長より励ましの言葉、だての郷保護者谷津絹子会長から新年のごあいさつをいただきました。続いて鈴木芳彦さん親子と萩原良一さん親子から新年の抱負があり、それぞれ「今年も一年健康に気をつけて出勤します」「がんばります!」と元気に抱負を述べてもらうことができました。(2ページに続く)



開会のことばを述べる浅野さん



祝う会開会に際し、熊坂施設長から主催者挨拶④、吉田理事長から励ましの言葉⑤をいただきました



祝辞を述べる谷津会長さん



抱負を述べる萩原さん親子⑥と鈴木さん親子⑦



ビンゴの番号を発表する熊坂施設長



番号を聞いて、カードに穴をあける利用者さんと親さん



魚釣り大会を楽しむ利用者さんと保護者さん



閉会のことばを述べる八巻さん

そのあとは、レクリエーション大会としてビンゴや魚釣りゲームを行いました。ビンゴ大会では吉田理事長にビンゴマシーンで数字を選出してもらい、熊坂施設長が数字を読み上げました。なかなかリーチもかからず読み上げられる数字も半分が過ぎた頃になると、何人かのカードでリーチがかかるようになりましたがなかなかビンゴにならず読み上げられる数字に一喜一憂していると1人目の当選者ができました。1人目の当選者を皮切りにどんどんビンゴの方が増え、時間の都合で10組がビンゴになった所でビンゴ大会を終了。ビンゴ大会の熱も冷めやらぬまま次に魚釣りゲームを行いました。2テーブルに分かれ、ビニールシートを敷きその上にいろいろな種類の魚を並べどちらのテーブルが早く魚を釣り上げられるか競争しました。2回競争し僅差で南側テーブルの勝利でしたが、審判の采配で引き分けとなり、ビンゴ大会、魚釣りゲームどちらも大盛況で終わりました。閉会のあいさつを利用者の八巻研二さんにしていただき、公用車に分乗してだての郷に戻りました。

お昼は、みなさんお楽しみのお寿司をいただきました。新年を祝う会といえば、すし竹さんの豪華なお寿司、みなさん大好物のネタを堪能、お腹も満腹になり新年を祝う会が無事終了しました。

# 新年1月のミニドライブは初詣！



1/5 クローバー班 梁川八幡神社にて



1/10 クローバー班 梁川天神社にて

1月のミニドライブ週間は毎年恒例の初詣です。1月5日、1月9日から11日までの4日間にわたりグループに分れて初詣に出かけてきました。今年は梁川の八幡神社か天神社にて、この一年の無病息災を祈願しお参りしました。



1/9 レインボー班 梁川八幡神社にて



1/11 レインボー班 梁川八幡神社

## 1月生まれ利用者さんの誕生月を祝う！



1月24日(水)に1月生まれの利用者さんの誕生会を開きました。当月は、岡崎雄一さんが主賓です。みんなでHappyバースデーのメロディーにあわせて手拍子で祝い、そのあとメロンゼリーをいただきました。集いの中ではインタビューコーナーもあり、楽しいひとときを過ごしました。



誕生日を迎えた岡崎雄一さん



岡崎さんを祝ってメロンゼリーをいただく利用者さんたち

## 食育コラム

今年度最終回の食育コラムです。2月は節分行事が行われるので、豆まきにちなんで、大豆の栄養価について書いていただきました。大豆の良さを再確認して下さい。一年間、佐藤さんにはコラム執筆ありがとうございました。



株式会社メフォス福島第一事業部  
福島事務所第2課係長 佐藤 久美

暦の上では春が近づいていますが、2月は1年の中でも気温が低く、体調を崩しやすい季節です。手洗い、うがい、睡眠とバランスの良い食事で元気に春を迎えましょう。

2月3日は節分です。節分は、それぞれの季節の分かれ目の意味で立春・立夏・立秋・立冬の前の日を「節分」といいます。

立春は旧暦で1年の始まりとされ、その前日の節分に無病息災を祈り、新しい年の厄を払い、福を呼び込むために行う行事とされています。鬼に向かって投げる豆は、生で撒くと芽が出て縁起が悪いとされている為、必ず煎った豆を使います。季節の変わり目におきやすい体調不良をおこさないようにと願いを込めて、大きな声で「鬼は外～福は内～」と豆をまき、鬼をやっつけましょう。

節分に撒く大豆は畑の肉とも呼ばれており、栄養たっぷりです。良質のタンパク質や鉄分、カルシウムなどのミネラル等が豊富に含まれています。普段から努めて摂るようにして、健康維持に役立ててください。

皆様にはこの一年、食育コラムを読んでいただきありがとうございました。お役に立ったでしょうか。今年度は今回が最終回です。また新年度もよろしくお願い申し上げます。



**編集後記**／ 新年を迎えたと思ったら1か月経過、今日から2月になりました。2月は「如月」きさらぎ 着物をさらに着込むといわれるほど、1年で一番寒い時期となりました。幾分夕方の日没時刻が伸び、朝は日の出も少しずつ早くなってきました。春がそこまで来ていますが節分までは大寒ですし、寒い日がまだまだ続きますので、お体ご自愛のうえお過ごしください▼新年を祝う会は、多くの保護者の皆様と久しぶりに一堂会し、楽しく過ごすことができました。皆様ありがとうございました。(M)